

# 市議会だより

大月市

平成 28 年 5 月 31 日発行 No.142

## 特集 農業協議会×市議会

### CONTENTS

- ・ 特集  
(農業推進協議会と地域活性化に  
ついて語る) ..... P. 2 ～
- ・ 大月市議会臨時会 ..... P. 4 ～
- ・ 平成 28 年第 1 回市議会定例会  
(主な議案の内容) ..... P. 6 ～
- ・ 予算審査特別委員会 ..... P. 8 ～
- ・ 議決結果一覧表 ..... P.10～
- ・ 代表質問・一般質問 ..... P.12～
- ・ 視察研修報告等 ..... P.20

## 特集

# 農業推進協議会と 地域活性化について 語る

## 増倉勝広会長

笹子まちおこし協議会会長

市内で栽培される農産物に関する情報を参加者が共有し効率的な販売に結びつけることをねらいに農業協議会を呼びかけたが、参加者から強い意欲と熱い思いを感じ会長を引き受けることになった。「葉っぱビジネス」で成功した例があるが、農業がビジネスとして成り立つと高齢者も広くかかわれるようになり、健康長寿にも結び付くと思う。ぜひ大月市でも道を開きたい。

## 亀井好延副会長

野草のさと大月顧問

平成11年から「野草のさと・大月加工センター企業組合」をはじめ、大月特産ウコン等に取り組んできた。遊休農地や空き家は、タダで貸してもらええる優良資産。発想の転換で農業と観光を結び付け、都内の人たちに生活の質を提案していきたい。

農業協議会に期待しているのは、農産物の過剰生産と不足をコントロールできないかということ。さらに、加工品やパッケージの工夫で女性や若い人にも関わってもらいたい。

## 中村順一郎副会長

大月大豆倶楽部代表

大豆倶楽部をはじめ6年になるが、おおつき納豆を知らない人が多い。生産・加工・販売すべてを行うのはめずらしい取り組みだと言われている。

800kgの生産で、年間1万個の納豆ができる。年々技術も上がり余裕が出てきたが、販売を含めてちょうどバランスが取れている。市販のものより割高だが労賃が出るわけではなく、市の活性化になればという思いで取り組んでいる。

## 佐々木利行総務部長

大月エコの里理事長

NPO大月エコの里を立ち上げて11年、会員90人で運営している。里山の景観を守ることが、都内の人々との交流を進めることが主旨だが、NPO維持のために農園経営も行っている。無人販売や農産物直売所出品、つきの市などのイベントに出店をしている。

農業協議会では団体の枠を超えたネットワークで販路拡大をすすめ、地産地消から地産他消をめざしていきたい。



農業活性化を目指す新しい組織・大月農業推進協議会が発足したのを機会に、関係者の取り組みや思いを市議会としても受け止め応援する趣旨で意見交換会を開催しました。4氏が思い描く大月市の未来像に強く啓発されました。

### 3 市議会だより 第142号



#### 情報の共有

**Q** 農作物の作付等の情報はどのようにすすめるか。

**A** 農業者にアンケートをお願いしており、栽培作物や時期、販売先、困っていること、やりたいことなど答えていただき、実態を明らかにしていきたい。

#### 農作物の加工施設

**Q** 加工施設を作るためには何が必要か。

**A** 資金、場所、人が必要になるが、多品種少量加工ができるような施設が欲しい。市にお願いしたいのは、国や県の支援制度の紹介と市独自の支援。大月短大の佐藤先生にアドバイスを受けているが、農業を着地型観光に結び付ける企画を提案できれば有利な補助が受けられる可能性があり挑戦してみたい。

#### 学校給食、病院給食への食材提供

**Q** 学校や病院給食へのじやがいも提供などで難しいことは何か。

**A** 学校給食は調理機械を導入しているため、小ぶりで大きさのそろったものを納品しなければならぬ。病院給食は手作業なので大きくても大丈夫なのだが、定期的な土壌検査と搬入する人の月1回の検便が求められるため、地域おこし協力隊に搬送をお願いしている。

#### 議長からのお礼

今日は貴重なご意見を頂き、大変勉強になりました。農業が観光にも雇用にも結び付く可能性をもっていることがよく分かりました。市議会としても皆さんと思いを共有して、地域の活性化に尽力していきたいと思います。大月農業推進協議会の活躍を心から期待しています。

# 大月市議会臨時会

3月30日／4月20日

第1回市議会定例会（3月）において、大月短期大  
学校舎新增改築予算を含む特別会計予算が反対多数で  
否決されたため、3月30日に新年度の学校運営経費を、  
4月20日に新校舎整備費を審議する市議会臨時会が開  
催されました。新校舎整備費については、4月7日に  
開催された臨時全員協議会で、石井市長から再度、木  
造新校舎建設予算を提出する旨の説明がなされ、温も  
りのある教育環境整備の効果や市の財政的負担の軽減  
効果、契約事務についても、入札資格要件を検討する  
とともに、分離発注により、できる限り市内業者に発  
注していくとの説明があり、結果、大月短期大学特別  
会計予算は可決されました。

## 第2回臨時会

新校舎整備費を含  
まない、学校運営  
経費を全会一致で  
可決

## 第3回臨時会

新校舎整備費を賛  
成多数で可決

議長不信任決議案  
を否決

動議による議長の不信任  
決議案が提出され、採決の  
結果、賛成6、反対6の同  
数となり、議事を進行した  
副議長による裁決により否  
決されました。

## 平成28年3月臨時会議決結果等一覧表

（賛成○ 反対● 欠席=欠）  
※西室衛議長を除く

| 種別   | 議案番号 | 議 員 名<br>案 件 名         | 萩原剛 | 大石源廣 | 相馬保政 | 奥脇一夫 | 古見金弥 | 小泉三雄 | 小原丈司 | 山田善一 | 鈴木章司 | 小林信保 | 藤本実 | 相馬力 | 鈴木基方 | 結 果  |
|------|------|------------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|
| 当初予算 | 第47号 | 平成28年度 大月市大月短期大学特別会計予算 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 原案可決 |

## 平成28年4月臨時会議決結果等一覧表

（賛成○ 反対● 欠席=欠）  
※西室衛議長を除く

| 種別   | 議案番号  | 議 員 名<br>案 件 名                | 萩原剛 | 大石源廣 | 相馬保政 | 奥脇一夫 | 古見金弥 | 小泉三雄 | 小原丈司 | 山田善一 | 鈴木章司 | 小林信保 | 藤本実 | 相馬力 | 鈴木基方 | 結 果  |
|------|-------|-------------------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|
| 報告   | 専決第2号 | 大月市国民健康保険税条例の一部を改正する条例        | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 承認   |
|      | 専決第3号 | 平成27年度 大月市一般会計補正予算（第8号）       | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    |      |
| 補正予算 | 第48号  | 平成28年度 大月市大月短期大学特別会計補正予算（第1号） | ○   | ●    | ○    | ●    | ○    | ●    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○   | ○   | ●    | 原案可決 |
| 動 議  |       | 大月市議会議長の不信任決議案                | ●   | ○    | ●    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ●    | ●    | ●   | ●   | ○    | 原案否決 |

# 木造新校舎建設予算に対する討論並びに市長の説明

## 第1回定例会

## 第3回臨時会

## 〔補足〕

### ◆反対討論（要旨）

短大の新校舎建設自体には賛成です。しかしその建設案に賛成するわけにはいきません。事業費は示されませんが、完成イメージもなく、どのような材料をどこにどのように使うといった説明もありません。木造による平米単価34万9、600円はどのような基準で出した数字なのか全く理解できません。市財政に余裕はないのですから、金利、メンテナンス、人件費、学費・寄附金の値上げなど考慮し、なるべく予算を抑え、できれば基金の範囲内で仕上げるべきです。

### ◆賛成討論（要旨）

賛成の理由を申し上げます。第一は、木造は市の将来ビジョンに沿うものです。丸太組みがユニークで関東百駅に選ばれているJR大月駅と並んで、大月市のシンボルになり得る建物になります。森林資源に囲まれた上流域の自治体として、本物の木の温もりを感じる事ができる校舎を建てることは、森林の恵みをいただき共生していく大月市のビジョンを具体化させます。第二は財政です。鉄筋コンクリート工法では市からの補助金が3億7、000万円必要でしたが、木造なら補助金と事業債が活用できることから300万円で済みます。市の財政に負担をかけずにできるのです。

### ◆市長の説明（要旨）

全体事業費で約12億6、000万円を予定しておりますが、今年度の予算執行においても費用対効果をさらに検討して、限られた財源の中で、最大限の効果を上げられるよう努力してまいりますので、木造とすることによる温もりや心理・情緒・健康面への効果、さらには森林の有する公益的機能や地域経済に与える効果などが見込まれますことをご理解の上、ご審議いただき、ご賛同を賜りますようお願い申し上げます。



大月短期大学完成予想図

### ◆臨時全員協議会での市長の説明（要旨）

まず、大月短大の校舎建設の意義及び経緯ですが、現在取り壊している校舎は昭和43年に建設したもので、平成20年度の大学認証評価でも、建物の耐震化・改修が必要であると指摘されていきました。そのため、閉校となった高校敷地を含め、魅力ある短大校舎を整備することにいたしました。

総事業費は12億6、000万円を予定しており、森林林業再生基盤づくり交付金約2億4、700万円、短大施設整備基金約7億4、800万円、地域活性化事業債約2億3、700万円、入学時施設納付金約2、500万円を活用し、一般会計からの繰り入れを平成28年度以降は繰り入れないこととするなど財源の確保に工夫をいたします。鉄筋コンクリート造りに比べて約2億円余り節約できるものと推計しております。

なお、議決いただいた後には契約事務の準備に入りますが、工事実績があることや、経営審査点数が一定点数以上であることなどを入札参加資格要件とする予定であります。

今回の短大施設整備においては、すでに、解体工事や電気設備等切り回し工事、岩殿ホール改修工事を市内業者に発注しているところであります。

また、次年度予定する工事につきましても、できる限り市内業者に発注したいと考えております。

# 大月市議会第1回定例会

## こんな事が決まりました。

2月26日～3月23日（27日間）

### 今定例会の議案

#### 市長提出

#### 議会提出

- ・報告……………1件
- ・条例案件……………15件
- ・当初予算案件……………9件
- ・補正予算案件……………9件
- ・その他の案件……………6件
- ・人事案件……………3件
- ・条例案件……………1件
- ・その他の案件……………3件



### 主な議案の内容

#### 条例

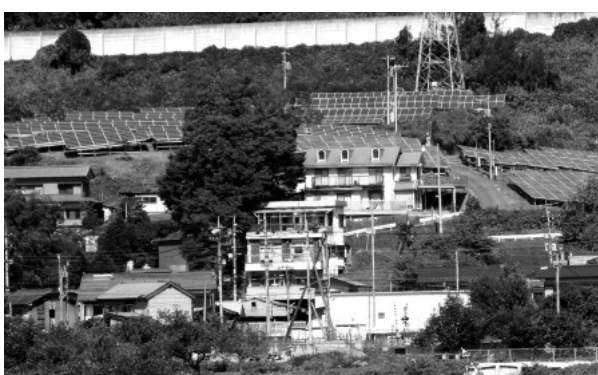
#### ◎大月短大の教員定数の増員

平成28年度入学生よりコース選択制が導入され、ゼミ（教員1人に学生20人）が選択から必修になることから、教員の定数を18人から20人に増員する。



#### ◎大月市景観条例中改正の件

太陽光発電設備施設の乱立の抑制を図るため、地上に設置する太陽光発電設備を届出対象にした。森林地区、一般市街地地区など市内全域が対象となる。屋上対象外。



#### 予算（補正）

#### ◎防火水槽用地購入費計上（消防本部263万円）

防火水槽用地を巡る問題解決のため、富浜地区の土地を不動産鑑定して1㎡31,000円で85㎡を購入するもの。

#### ◎教員住宅使用料減額（学校教育課▼76万円）

教員住宅の入居者が少なかったための減額。強瀬15戸中10戸、浅利10戸中0戸、百蔵10戸中1戸の入居状況なので、入居条件の見直しや集約を含めて教員住宅のあり方を検討している。

#### ◎市立中央病院赤字補てん（4億円）

昨年に比べ補てん額は減少したものの、改革プランが許容した2億円を大きく上回る赤字額となった。常勤医師の確保をはじめ、経営健全化の取り組みが強く求められている。

## 委員会審査の様子

### ●総務産業常任委員会

#### 地域整備課

地上に設置する太陽光発電設備施設を届け出対象とするデメリットについて

Q 条例が制定されたおかげに、税収が減るとい  
う危惧を少しは考  
えながら、作ってあるか。

A それによって、設備が抑制されるかどうかについては、検討しておりません。

Q この太陽光パネル、反射の関係があつて、景観じゃなくて、環境問題が出てくると思う。

A あくまでも今回は、景観条例です。届け出の必要、義務でござい  
ます。ガイドラインの  
関係につきましては、  
環境です。要綱の制  
定に向けて、担当課  
で検討するようござ  
います。

#### 建設課

地震発生時における緊急輸送道路の閉塞回避への対策について

Q 建築物耐震促進事業がほとんど進んでいないが、このままで良いのか。

A 緊急輸送道路を閉塞するおそれのある建築物は法律で耐震診断が義務化され、建築物耐震促進事業により100%補助で進めています。残念ながら27年度は30件の予算で2件の実績です。新年度は、耐震性が低いと診断された建築物の耐震改修設計の費用、耐震改修、建替え、除去の費用を  
対象に補助率3分の2  
(限度額設置有)の補助  
制度を新設する予定で  
すので、所有者の理解  
を得るよう、足しげく  
通いお願いしていき  
たい。

#### 保健介護課

市立中央病院の経営改善について

Q 本庁からお金を出しているわけですから、ぜひ病院へ口を出してください。

A いま地域包括ケアシステムの構築とか、医療介護連携、病診連携とありまして、地元医師会と病院との繋ぎ役を我々が務めているという認識でございます。その中では、院長、担当医師とは意見交換しております。その中で、今度地域の医療をどのように考えているかというところにつきまして、いろいろと話を  
して、実際の経営の内容  
について我々はそこま  
で、踏み込んでないの  
が現実であります。今  
回28年度の当初予算  
の方にピロリ菌の検査  
につきまして、来年度  
実施というのを打ち出  
したのは、一つには、検



意見  
毎年毎年この赤字の話し合  
いをしたところで埒(らち)  
が明かない。何を  
しているの  
だろうかという話です。  
ぜひ真剣にお願いしたい。

診の受診率を上げたい、  
しいては中央病院でピ  
ロリ菌の治療を行うと  
いうようなことに繋が  
ていきたい。病院経営  
に少しでも我々も力に  
なれば、というよう  
なことを考えた上で出  
した事業です。

# 平成28年度当初予算を可決！



委員長  
山田 善一



副委員長  
鈴木 章司

## 予算の流れと議会の役割

市民の代表として市議会は、市民生活にかかわる予算を審査し決定します。予算編成は各年度の財政計画を立てて市長が行い、市議会によって決定されます。決定された予算に基づいて財政が運用され、執行の結果をまとめ市議会が決算審査を行います。市議会と市長は、独立した立場で相互にけん制し、均衡を保ちながら「住みよい、大月市」を実現するため努力しています。

## 平成28年度予算審査特別委員会 委員長報告（要旨）

付託されました、9案件を審査するため、3月14日、15日の都合2日間、委員会を開催致しました。

予算全体の概要並びに各課別の予算内容について、教育長及び部長等出席のもと、担当部課長から説明を受け、慎重審査を行い、採決を行った結果「議案第18号 平成28年度大月市一般会計予算」及び「議案第19号 平成28年度大月市大月短期大学特別会計予算」については、賛成多数で、「議案第20号 平成28年度大月市国民健康保険特別会計予算」から「議案第26号 平成28年度大月市病院事業会計予算」までの7会計については、全会一致でいずれも可決すべきものと決しました。

予算審査の過程におきましては、各委員から多くの意見等が出されました。そのうち主なものを2点ほど申し上げますと、まず、1点目であります。

新病棟の建設、既存棟の耐震・改修工事、さらには医療機器が整備され地域の中核病院、地域完結型の救急医療病院として診療しております大月市立中央病院であります。

医療を取り巻く環境は非常に厳しい状況であることは承知しているものの、経営健全化は単に病院にとどまらず、本市の財政への影響を考慮していただき、更なる、経

営健全化に努め、赤字の縮小を図るとともに、常勤医師の確保、地域包括ケア回復期病棟の開棟を目指し、院長を先頭に職員一丸となり、市民から信頼される病院となるよう努力していただきたい。なお、このまま赤字経営が続くようであれば、平成29年度の予算は否決することも、申し添えます。

2点目は、ゆりヶ丘の宅地分譲についてであります。

平成5年に196区画の販売開始以来、145区画が販売され、現在、残りの51区画の販売を行っているが、現在の販売方法では絶対に売れるとは思えません。

もっと、積極的にホームページ、広報等、周知する方法を考え、完売することを目指し、人口減少対策、定住化促進等に繋げていただきたい。

以上の2点については、平成28年度においても、市の最重要課題であることを踏まえ、対応に当たっては、市長指揮のもと、全職員が一丸となり、議会も一体となつて、この難局に立ち向かい、市民が信頼し、安心して生活のできるまちづくりに進進するようにとの意見もありました。





## 主な予算の使い道が決まりました



【事業名】 重度心身障害者医療  
費助成制度事業  
【影響額】 約 100 万円  
【内 容】 現行の自動還付方式  
を見直し、4 月から中学生まで  
を窓口無料方式に変更すること  
で、障害児の受診時における負  
担を減らします。



【事業名】 第 2 子以降保育料無  
料化事業  
【軽減額】 約 400 万円  
【内 容】 新年度から所得制限  
を設けた上で、第 2 子以降の 3  
歳未満の子どもについて保育料  
の無料化を実施し、子育てしや  
すい環境に。



【事業名】 病院事業会計補助・  
繰出金  
【事業費】 3 億 1538 万 7 千円  
【内 容】 病院事業の経営健全  
化を促し、経営基盤を強化する  
ための、病院事業補助金及び繰  
出金です。



【事業名】 定住促進事業  
【事業費】 3331 万 5 千円  
【内 容】 市内への定住促進の  
ため、新築住宅取得や、新婚世  
帯・転入子育て世帯への家賃等  
に対する助成を行います。



【事業名】 子育て支援医療費助  
成金支給事業  
【事業費】 5929 万 4 千円  
【内 容】 中学生までの医療費  
を助成することで、子ども（中  
学生まで）の健やかな成長に寄  
与するとともに、保護者の経済  
的負担を減らします。



【事業名】 地域おこし協力隊推  
進事業（観光振興事業）  
【事業費】 765 万 6 千円  
【内 容】 現在活動中の 2 隊員  
の、地域住民と協働した観光まち  
づくりや、隊員の観光事業による  
起業を支援し、隊員の定住、定着  
をめざします。



【事業名】 学力向上フォローア  
ップ事業  
【事業費】 72 万円  
【内 容】 夏休みの休業期間を  
利用して、市内の各小学校を会  
場に、更なる基礎学力の定着と  
学習意欲の向上を図るために、  
教員 O B や学生などを講師に、  
補習的な学習支援を行います。



【事業名】 児童・生徒登下校安  
全対策バス運行事業  
【事業費】 1 億 4044 万 3 千円  
【内 容】 児童・生徒の登下校  
の安全のための、スクールバス  
及び路線バスを活用した通学手  
段の確保が目的です。



【事業名】 一時預かり保育事業  
【事業費】 534 万 7 千円  
【内 容】 家庭において保育を  
受けることが一時的に困難とな  
った乳幼児を、幼稚園・保育所  
で一時的に預かることで、保護  
者の子育てと就労の両立を支援  
します。



※西室 衛 議長を除く



[illegible]

## 3月定例会

## 代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

今定例会では、7名の議員が質問を行いました。

## ● 代表質問

(1) 古見金弥 議員 (清風会 & 公明) 13 ページ

- ①行政機構改革と女性管理職の増員を
- ②水道事業の経営統合、料金の統一等の対応は

(2) 小原丈司 議員 (山と川の街大月) 14 ページ

- ①猿橋学童保育施設建て替えの進捗状況は
- ②介護専門学校誘致への進捗状況は

(3) 山田善一 議員 (自由民主党) 15 ページ

- ①フォレストモールへの対応は
- ②関係機関との協定の締結は

(4) 藤本 実 議員 (日本共産党) 16 ページ

- ①常勤医師確保のため、ゆるぎない信頼関係を築け

## ● 一般質問

(5) 鈴木基方 議員 17 ページ

- ①旧浅利学区に避難所と避難場所の確保を
- ②初狩と山本周五郎に地域おこし協力隊の協力を

(6) 小林信保 議員 18 ページ

- ①生活交通対策費はどのように推移するのか
- ②子供達への主権者教育について今後の取り組みは

(7) 相馬 力 議員 19 ページ

- ①職員給与の金額が市内企業と格差があるが
- ②大月市内の道路整備の状況は



# 市政を問う

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録（5月下旬発行予定）を図書館及び市のホームページ（<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>）で閲覧することができます。

代表質問



清風会&公明  
古見 金弥

## Q 行政機構改革と女性管理職の増員を

## A 地域活性化担当や中央病院に経営企画担当を設け、健全化に取り組む

を行い、庁内の事務改善委員会で検討しています。

平成27年4月に人口減少や地域活性化に取り組む地域活性化担当を設置し、また、本年4月には、中央病院内に経営健全化に取り組む経営企画担当を新たに設置し、市民のニーズに的確に対応できる体制に努めています。

女性管理職については、5年前には比率で8%でしたが、この5年間で6ポイント上昇し14%を占めております。女性活躍推進法が成立し、4月から施行され、女性職員の意識改革や管理職員の育成の機会をふやすことに努め、男性にはない視点を生かした行政サービスに取り組めます。

活躍の場と「女性管理職」の増員を。

答 総務部長

人口減少が著しい本市では、さらなる財政健全化に取り組み、事務事業の見直しや事務の効率化と行政のスリム化を図り、人口に見合った「機構改革」を。また「一億総活躍、女性が輝く」社会を構築する上で、女性職員の

部、課の統合見直しを行い、平成25年4月からスタートし、毎年、行政機構の検証を行い、各課等からヒヤリングやアンケート調査

## Q 水道事業の経営統合、料金

## 金の統一等の対応は

## A 市営簡水は経営合理化と料金体系の統一を図る

問 本市の水道事業は、企業団をはじめ27の地域でそれぞれ水道組織を運営しています。

水道事業経営統合と水道料金の統一、水道未普及地域への対応は。

答 産業建設部長

全ての簡水統合は困難であるが、市営簡水については、経営形態を改め、合理化と料金体系を統一し、上水道と同等のサービスと、料金設定をし、受益者負担の統一化を図るため、簡水運営委員会等において、理解を求めています。

水道未普及地域21カ所、390世帯、510人が、

井戸や沢水を数世帯単位で利用、未普及地域の施設の維持管理に対し、現在行っている市の技術面の支援と安全に利用できるよう協力しています。

### その他の質問

大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略について  
国勢調査の速報値について

猿橋遊覧船事業について

代表質問



山と川の街大月  
小原 丈司

Q 猿橋学童保育施設建て替えの進捗状況は

A 小学校の近隣の土地所有者には再度お願いをする

問 昨年の9月、猿橋学童保育施設建て替えについて質問をさせていたいただきました。その後の進捗状況は。

答 市長

昨年の9月議会におきまして、現状は把握しており、子育て対策に向けて努力を

したいと、答弁をさせていただきました。その間、いろいろ私も情報収集も行い、2カ所ほどそうした対象地域があったということですが、最終的にはその条件がなかなか折り合わないこと。その以前にもいろいろ問題があったと聞いています。そんなことも含めまして、猿

橋小学校の周辺には市が所有する土地もないということ。いろんな対策をする中で、そうした用地の確保というのは非常に難しいのかなど、このように考えています。建設に向けては大変苦慮しているのが現状です。

現在、小学校の近隣の土地所有者には再度お願いをする流れも今対策として進めているわけですが、地域の環境整備とか地域の皆さん方のご支援も当然必要であると考えています。議員の皆さん方にも絶大なるご協力をいただきながら、建設に向けて今後も最大限の努力をしてみたいです。

Q 介護専門学校誘致への進捗状況は

A 桂台の未利用地を誘致先の一つとして提案

問 健康科学大学の介護専門学校誘致についての進捗状況は。

答 総務部長

今後、首都圏の高齢者が増加するということで医療、介護サービスの提供に大きな影響が出ることが予測されるため、緑豊かな本市へ首都圏域の中高齢層が移り住むことで人口減少対策につながるよう、大月市版のいやしのまちC C R C構想の策定も考えています。

そのような中で健康科学大学の介護専門学校は、人材育成とともに、市内高齢者の生きがいづくりに学生の力をかりるなど中心的な

役割をしていただくことを考えておりまして、健康科学大学の理事長さんとは本市の福祉行政への連携を強化するとともに、この計画が着実に進められるよう、現在猿橋町桂台の南地区の未利用地を誘致先の一つとして提案をしています。今後も健康科学大学との連携を強化し、誘致に向けて地元の皆様と協議を進めてまいります。

代表質問



自由民主党  
山田 善一

**Q** フォレストモールへの対応は

**A** 出店には、進入路である市道整備が必要なことを伝えた

**問** フォレストモールが進出するにあたって、市と協議した時期と、市はどのような対応をしたのか。

**答** 産業建設部長

平成22年6月、株式会社フォレストから、工場跡地

クセス道路の調査を行い、進入路の線形や費用の検討を進めました。

また、同年の6月から翌24年の3月にかけては、県と本市の関係職員による大月駅周辺市街地活性化勉強会を立ち上げ、大月駅南北エリアの連絡と一体化をどう図るかという根本的テーマを踏まえて、道路整備に必要な整備手法や概算費用、整備スケジュール等を検討してまいりました。

その後も県都市計画課等の関係機関と事業手法を相談するほか、商業施設や住宅などの開発手法別経済効果の比較検討なども進め、庁内におきましても総務部と産業建設部との合同会議を開催し、開発に進むための研究を進めてきたところであります。

**Q** 関係機関との協定の締結は

**A** 着工前に関係者と協議を進め、協定を締結したい

**問** バイオマス発電の稼働後における環境への影響が懸念されるが、放射線濃度や水質等の数値を、県並びに市のどこが担当となるのか。また、関係機関との協定の締結は。

**答** 市民生活部長

大月バイオマス発電事業の放射線濃度や水質などの環境に関する測定数値は、山梨県森林環境部大気水質保全課及び本市では市民課生活環境担当に報告されます。チップ燃料受け入れ車両ごとの放射線量、焼却灰の放射線量、ばい煙、騒音、振動、水質などの環境関連

法令に基づく測定を定期的に第三者機関、または事業者が実施し、その結果を記録、保管、公表することになっていきます。市に報告された測定結果は「広報おおつき」やホームページ等で周知します。

また、事業者が社会的責任を有し、協定に定める事項を誠実に履行するよう求めるため、着工前に関係者と協議を進め、協定を締結したいと考えています。

また、事業者が社会的責任を有し、協定に定める事項を誠実に履行するよう求めるため、着工前に関係者と協議を進め、協定を締結したいと考えています。

代表質問



日本共産党  
藤本 実

**Q** 常勤医師確保のため、ゆるぎない信頼関係を築ける

**A** 研修医の受け入れを進めていく

**問** 新病棟建設とともに3名の常勤医師が確保され、27年度は順調に経営健全化が進むものと思われていました。しかし、大月市立中央病院は様々な要因から常勤医師の減少に直面しています。

ことから民営化を求める声もありますが、大月市から病院がなくなるようなリスクは冒すべきではありません。病院がなくなれば人口減少は一層加速するところになります。

当院では平成26年度に東京女子医科大学病院から15名、山梨大学医学部附属病院から1名、27年度はそれぞれ7名、1名の卒後臨床研修プログラムの地域保健、地域医療の研修医を受け入れています。また、来年度につきましても、東京女子医科大学病院から11名、山梨大学医学部附属病院から2名の研修医の受け入れが決定しています。



くことが今だからこそ必要です。同時に、さらなる常勤医師の確保には、山梨大学医学部及び県内臨床研修病院との信頼関係を深めていくことが重要です。この間の取り組みをふまえ、信頼関係構築をどのように進めるお考えでしょうか。

**答** 病院事務長

属病院、山梨県立中央病院の基幹病院から、指導医がいる連携病院に平成29年度から後期研修医が派遣されることとなり、その研修医は指導医のもとで研修を受けながら常勤医として働いていたことになるので、当院といたしましてもその受け入れができるように準備を進めているところです。

その他の質問

子どもの貧困対策について

鳥沢駅トイレの協議について



一般質問



鈴木 基方

**Q** 旧浅利学区に避難所と避難場所の確保を

**A** 状況を把握し地域の皆様方と協力しながら対応していく

**問** 地域密着型サービス事業者の公募及び市の対応と現状確認、また今後の対策は。

**答** 市民生活部長

社会福祉法人山の都福祉会に対し、昨年の12月、大月市地域密着型サービス事業候補者選定通知を交付し

たところでは、

山の都福祉会では、旧浅利小学校を改修し、地域密着型介護老人福祉施設サンコート大月及び障害者支援生活介護・短期入所施設スカイコート大月を運営していますが、現在の駐車場部分へサンコート大月のサテライト型施設として建設する計画で応募が行われ、応

募に当たっては地元の承諾も必要としています。  
なお、今後の対応につきましましては、事業者による地区説明会等において、協議を行ってまいりたいと考えています。

再質問

**問** 災害時に警戒宣言発令時も含めるといこと、旧浅利小学校に關して避難所になつているといこと、また現状今までの扱いで、工事が始まるまでにはきちんと地域と協議をして、今までの避難所と避難場所を確保するといこと、以上3点確認を。

**答** 総務管理課長

市のほうでは、今後いろいろな状況を把握する中で精いっぱい地域の皆様方と協力しながら対応していきたいと思ひます。

**Q** 初狩と山本周五郎に地域おこし協力隊の協力を

**A** 地域住民の取り組みの支援となるよう調査研究を行っていく

**問** 初狩地区の住民の動きに対する積極的な支援として、地域おこし協力隊による古民家の活用、甲州街道の観光化の調査研究及び実践活動を、初狩地区と山本周五郎についても視野に入れた展開していただくか。

**答** 産業観光課長

地域おこし協力隊員が掲げるテーマの一つが甲州街道の観光化であり、古民家の活用も活動のテーマとして掲げています。

今後、議員ご提案のとおり、初狩地域の皆様が進め

る地域資源や山本周五郎生誕地としての動きに対し、隊員が掲げるテーマに組み入れ、地域住民の方々の取り組みに対する支援となるよう調査研究を行っていくこととしています。



一般質問



小林 信保

**Q** 生活交通対策費はどのよう  
に推移するのか

**A** 運行形態、本数とも現状  
を維持し続けた場合、上  
昇していく

**問** 生活交通対策費はどの  
ように推移するのか。  
また、今すぐにでも公  
共交通政策について検  
討する協議会を立ち上  
げるべきであると思っ  
て見解を示せ。

**答** 企画財政課長  
赤字バス路線に対しての  
事業者への赤字補填の補助  
金は、人口減少による利用  
者の減少により、収入額は  
減っていくことが予測され、  
運行形態、運行本数とも現  
状を維持し続けた場合は、  
生活交通対策費は、今後上



市内の路線バス

昇していくものと推測して  
いる。  
今月10日に、公民館長さ  
んから高齢者などの移動の  
あり方について意見をお聞  
きするとともに、交通シス  
テムの今後の方向性を取り  
まとめ、交通事業者を含め  
た協議会の設立を検討して  
まいります。

**Q** 子供達への主権者教育に  
ついて今後の取り組みは

**A** 出前講座等、政治及び選  
挙への関心を高めるため  
の対策を進めていきたい

**問** 子供達への主権者教  
育についてどのような  
取り組みでいくの  
か。  
また、期日前投票所を  
イオン(旧ダイエー)に  
設置してはどうか。

建物内、バリアフリー化の  
ため1階の部分に投票所の  
スペースを確保、借用する  
のは大変困難ではないかと  
思われます。

また、ご指摘の商業施設  
と市役所の期日前投票所と  
の距離が比較的近いため、  
新たな設置による投票率向  
上がどの程度見込めるのか  
も不透明であり、市内民間  
商業施設における新たな期  
日前投票所の設置は現時点  
では特に考えておりません。

**答** 総務管理課長  
大月市選挙管理委員会、  
大月市教育委員会が連携し  
て、出前講座等、政治及び  
選挙への関心を高めるため  
の対策を進めていきたいと  
考えています。  
期日前投票所の投票所及  
び駐車スペースの確保につ  
いて、ご指摘の商業施設の

一般質問



相馬 力

**Q** 職員給与の金額が市内企業と格差があるが

**A** 本市としては、市内企業との比較はしてない

**問** 職員給与の実態と各区分内容の金額が市内企業と格差があるが。また、手当等の決め事は。

**答** 秘書広報課長

本市職員に支給される職員給与は、国や県に準拠しており、主な職員手当は、生活補助給の手当の扶養手当が、配偶者は1万3、000円、配偶者以外の扶養

時間外勤務手当は、期限が定められている業務や会議、イベントなど勤務時間内で対応できない場合に、担当課長より時間外勤務を命じ、この時間に応じて手当を支給しています。

職員給与は国や県の支給規定に倣い定めているので、本市としては、市内企業との比較はしていません。

再質問

**問** 1ヶ月の中で個人が残業した最高時間、最低時間とその金額は。

**答** 秘書広報課長

昨年末までの実績は、最高40時間程度、約10万円であり、これは1ヶ月の実績で、期限が定められた時期に集中して対応したものです。最低時間はゼロ時間となっています。

**Q** 大月市内の道路整備の状況は

**A** 道路整備の早期実現に向け、国土交通省に協力して取り組む

**問** 初狩地区における国道20号の今後の整備と初狩バイパス事業は。

**答** 地域整備課長

初狩地区の国道20号は、幅員が狭く、線形の悪い箇所が多いことから大型車両のすれ違いも支障をきたし、事故や渋滞がたびたび発生し、早期に改善すべきであると認識しています。

道路を管理する国土交通省に対し、同地区内の笹子川沿いにバイパスの建設を要望しているところです。

国土交通省では初狩バイパスについて、今年度から来年度にかけて地域の道路

状況や、課題等を整理するための基礎調査を行う予定であると伺っています。

今後も交通安全対策の確保や、安心して生活できる環境づくりを推進するため、道路整備の早期実現に向け、引き続き事業主体である国土交通省に協力して取り組んでまいります。

## 視察研修報告

会派及び議員個人が先進地への視察研修を行い、行政に対し提案をしています。  
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

- ◆平成28年2月8日  
◎山梨県上野原市  
・デマンドタクシーの運営状況について
- ◆平成28年1月20日  
◎静岡県富士宮市  
・デマンド型乗合タクシーとコミュニティバスについて
- ◆平成28年1月14日～15日  
◎滋賀県大津市（全国市町村国際文化研修所）  
・自治体財政の見方について
- ◆平成28年1月13日  
◎三重県四日市市  
・議会改革について  
・生活パスよっかいちについて
- ◇参加議員  
小林 信保  
鈴木 基方

- ◆平成27年10月31日～11月1日  
◎山梨県南アルプス市  
・地域経済循環システムについて  
・鳥獣被害を防ぐ里山暮らしの再生について
- ◆平成27年10月27日  
◎東京都文京区  
・公立病院が医療提供力と収益力を高めるための方策について
- ◇参加議員  
小林 信保

- ◆平成27年7月21日～23日  
◎富山県富山市  
・新幹線開通に伴う経済効果と企業誘致について  
・中央市街地活性化基本計画について
- ◎石川県金沢市  
・観光を中心としたまちづくりについて
- ◇参加議員  
相馬 保政  
後藤 慶家  
古見 金弥  
西室 衛  
(清風会&公明)

### 会派所属議員変更届

会派「自由民主党」（代表 小泉二三雄議員）より会派所属議員変更届が提出されました。

※大月市議会の会派構成は、次のとおりです。

### 会派構成

- ◎清風会&公明  
・代表者 相馬 保政  
・所属議員 古見 金弥  
西室 衛  
鈴木 章司
- ◎山と川の街大月  
・代表者 小原 丈司  
・所属議員 大石 源廣  
奥脇 一夫
- ◎自由民主党  
・代表者 小泉二三雄  
・所属議員 山田 善一
- ◎日本共産党  
・代表及び所属議員 藤本 実
- ◎無会派議員  
萩原 剛  
小林 信保  
相馬 力  
鈴木 基方

## 特別委員会の設置

### 大月市議会 基本条例調査 特別委員会

地方分権改革が進められる中、各地方公共団体は議会改革に取り組んでいます。

本市におきましても市民によりわかりやすく、円滑で効率的な議会運営を行うため、先進的な取り組みをしている事例等を研究し、議会改革を積極的に推進するため、7人で構成する特別委員会を設置しました。

- ・委員長 小林 信保
- ・副委員長 相馬 保政
- ・委員 西室 衛  
小原 丈司  
山田 善一  
藤本 実  
鈴木 基方

### 大月市地域 活性化対策調査 特別委員会

大月市がもつ優れた自然環境や資源を生かし、市民・産業・商店街等、地域全体の連携を深めるとともに、経済の成長戦略、市内循環型経済対策に取り組む、活力ある地域経済の活性化を図るため、7人で構成する特別委員会を設置しました。

- ・委員長 古見 金弥
- ・副委員長 鈴木 章司
- ・委員 萩原 剛  
大石 源廣  
奥脇 一夫  
小泉二三雄  
相馬 力

大月市議会だより No.140

# 最優秀賞受賞！

平成27年度山梨県広報コンクール  
議会広報部門（市部）

## ◎最優秀賞

大月市議会だより  
140号

## ◎優秀賞

こうしゅう議会広報40号

## ◎奨励賞

中央市議会だより39号

広報誌23点、写真48点、映像9点、議会広報誌16点、合計96点の応募作品から23点が入選しました。

きつかけは、あきる野市議会への視察（H26・1・22）「手に取ってもらえる議会だよりへー」

審査員の方々の総評にあ

るとおり、情報は今やインターネットで簡単に見る事ができます。広報誌は情報をただ盛り込む物からいかに読ませる物にできるかが大きなテーマとなっています。

あきる野市議会の広報紙はフリーペーパーのような表紙を採用すると同時に特集記事と表紙を連動させる事で手に取ってもらえる広報紙へとリニューアルしました。これを参考に大月市議会だよりも、特集記事を成人式実行委員会、大月短大生、都留高生、との対話にし、表紙と連動させる手法を取り入れました。



最優秀賞を受賞した140号では、大月短大生との対話をとりあげたわけですが、若者の政治離れを指摘される中で、この企画を「秀逸」と非常に高く評価して頂きました。

議会と事務局と編集社の連携が生んだ最優秀賞受賞！

現在、議会だよりの編集は6人の委員を2班に分け、記事を分担し特集ページや議会の論点Q&Aの作成に取り組んでいます。事務局職員は力なくして議会だよりの編集は成り立ちません。更にレイアウトや色調等、編集社のセンスの良さも受賞理由の一つになっています。

今回、山梨県内の議会だよりの中で最優秀賞を頂いた事をキッカケに今後も更に広報委員会の議論を活発に行い、事務局、編集社と連携を密にし、手に取ってみたくなる議会だより、解りやすく興味を引く議会だよりを作って行きたいと思っています。

# 議会日誌

## 3月

|     |                                                                      |
|-----|----------------------------------------------------------------------|
| 3日  | 総務産業常任委員会                                                            |
| 4日  | 社会文教常任委員会                                                            |
| 8日  | 代表質問・一般質問<br>会派代表者会議                                                 |
| 9日  | 大月市立中央病院運営委員会                                                        |
| 11日 | 大月市子ども・子育て会議委員委嘱式及び第1回委員会                                            |
| 14日 | 予算審査特別委員会                                                            |
| 15日 | 予算審査特別委員会<br>大月市地域包括ケア研修会                                            |
| 16日 | 予算審査特別委員会<br>議会運営委員会                                                 |
| 17日 | 総務産業常任委員会                                                            |
| 18日 | 社会文教常任委員会                                                            |
| 23日 | 議会運営委員会<br>全員協議会                                                     |
|     | 平成28年第1回(3月)市議会定例会閉会<br>市議会広報委員会                                     |
| 25日 | 議会運営委員会                                                              |
| 30日 | 全員協議会<br>平成28年第2回(3月)市議会臨時会<br>大月市議会基本条例調査特別委員会<br>大月市地域活性化対策調査特別委員会 |

## 4月

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 7日  | 臨時全員協議会                     |
| 12日 | 議会運営委員会                     |
| 19日 | 第255回山梨県市議会議長会定期総会          |
| 20日 | 全員協議会<br>平成28年第3回(4月)市議会臨時会 |
| 25日 | 平成28年度市町村長・市町村議会議長会議        |
| 26日 | 関東市議会議長会第2回理事会・第82回定期総会     |

## 5月

|     |                                       |
|-----|---------------------------------------|
| 10日 | 市議会広報委員会                              |
| 12日 | 大月市議会基本条例調査特別委員会<br>大月市地域活性化対策調査特別委員会 |
| 13日 | 全国自治体病院経営都市議会協議会第44回定期総会              |

## あなたも本会議を傍聴しませんか

議会の傍聴は、傍聴券に住所・氏名などを記入するだけで出来ます。  
詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。

## 6月定例会の日程(予定)

|                 |        |
|-----------------|--------|
| (開会日)           | 6月 7日  |
| (代表質問・<br>一般質問) | 6月 20日 |
| (閉会日)           | 6月 22日 |

※定例会前の議会運営委員会で正式に決定されますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。

## 編集後記

日本で初めて議会基本条例が制定されてから10年、本市議会でも議会基本条例制定を目指した特別委員会、並びに地域経済の循環を作り出し活性化を目指した大月市地域活性化対策調査特別委員会も設置され、地方分権時代の地方議会として政策条例を制定する個性ある議会を目指します。

平成28年熊本地震に際し

## 大月市議会 義援金を送付

犠牲になられた方々のご冥福並びに早期の復旧をお祈り申し上げます。

市議会広報委員会(大月市議会事務局内)

## 大月市議会事務局

編集・発行 〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号  
TEL.0554-23-1057 FAX.0554-23-0321  
E-mail gikai-19206@city.otsuki.lg.jp

市議会  
広報委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 藤本 実  |
| 副委員長 | 小林 信保 |
| 委員   | 小原 文司 |
| 委員   | 鈴木 章司 |
| 委員   | 相馬 力  |
| 委員   | 鈴木 基方 |



この市議会だよりは、資源保護のため再生紙を、環境保護のため大豆油インクを使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。